

# 学芸学部 心理行動科学科

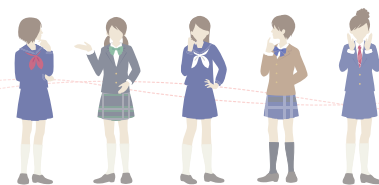
Department of Psychological and Behavioral Science



宮城学院女子大学

## 心理行動科学科 Q&A

心理学のことや学科のこと、先生のことなど、皆さんの疑問や質問にお答えします。



### Q1.心理学とは?

心理学って何を学ぶの?



心理の勉強だから、人の心が読めちゃうんじゃないの?(笑)

**A1** を読んでみようよ。

### Q2.心理行動科学科とは?

他の大学の心理学科と比べて、どこが違うのかな?



そんなに変わりがないんじゃないの? あっ、**A2** を読むとわかるかも!?

### Q3.どんな先生が教えてくれるの?

大学の先生ってなんか堅いイメージがあるよね?



でも **A3** を見るとそうでもないみたいよ!

### Q4.どういう勉強するんだろう?

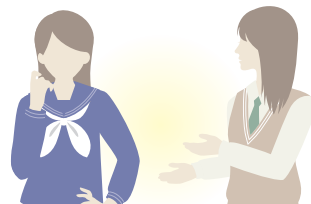
4年間でどんなことを学ぶんだろうね? 他の大学と違うところがあるのかな?



**A4** でカリキュラムや授業科目が見られるよ!

### Q5.どんな仕事に就けるのかな?

心理学を勉強すると就職に有利って聞いたけど?



カウンセラーだけじゃないみたい!

**A5 A6** を見て。

### Q6.この学科で勉強してる先輩ってどんな人?

先輩たちの話を聞きたいな?



大学生活のこととか教えてもらいたいよね!

**A7** で先輩たちの声が聞けるよ!?

### Q7.大学の雰囲気直接味わえないのかな?

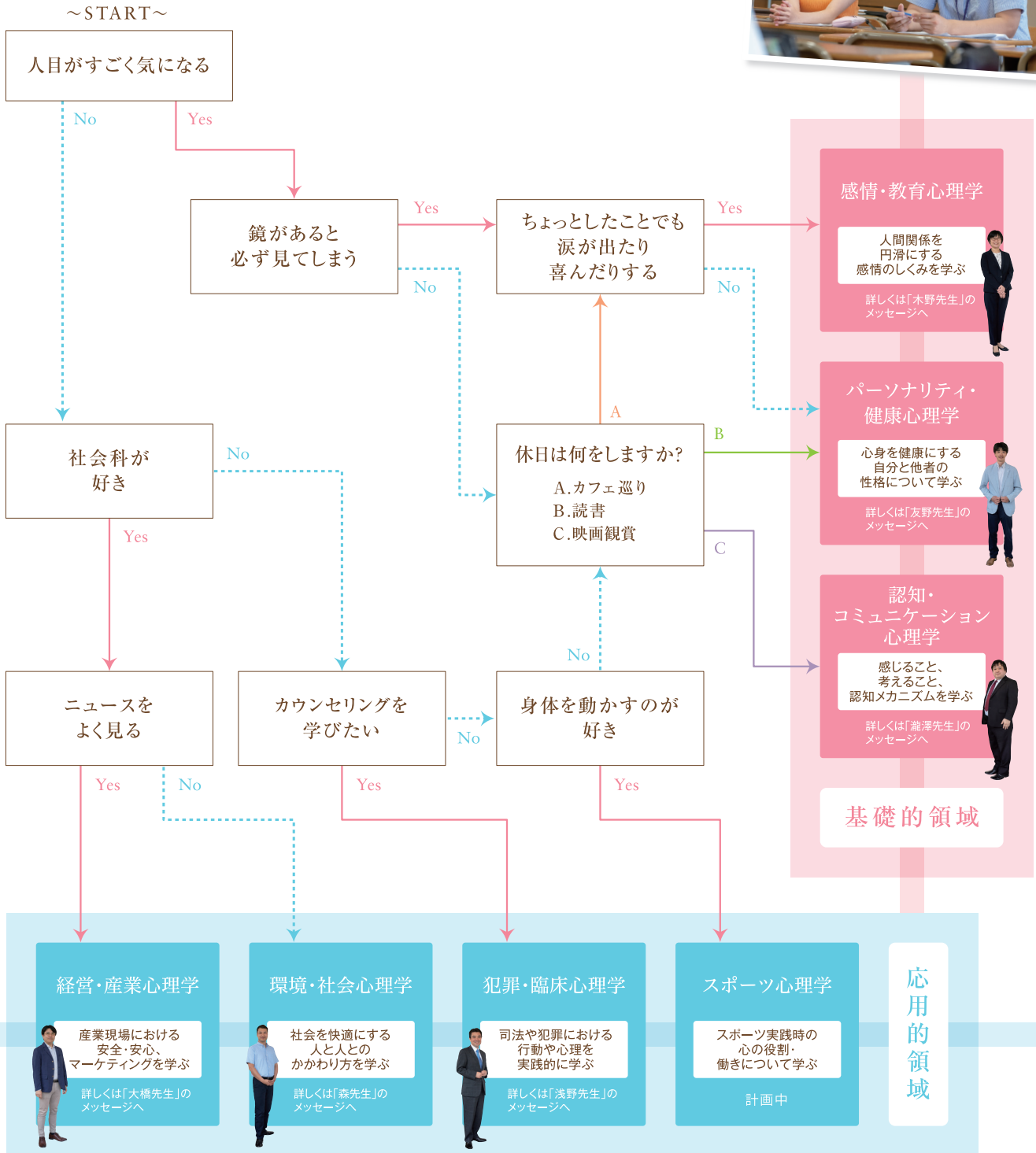
実際に大学に行って、雰囲気を感じたい!



**A8** を見るとオープンキャンパスがあるし大学祭も盛り上がっているみたい! 行ってみなくちゃ!!

# 自分にあった心理学を見つけよう!

心理学は、心のはたらきをさまざまな角度から科学的に解明する学問です。心理行動科学科は、行動を心の現れとして位置づけ、現代社会が抱えるさまざまな課題に対応すべく東北地方トップクラスの幅広い専門領域を展開しています(さらにスポーツ心理学を計画中)。あなたの興味・関心にあった心理学はどれでしょうか? 下のチャートの設問に答え、矢印に沿って進んでいくと、あなたにピッタリの心理学が見つかります。さあ、トライしてみましょう!



※このチャートのような理由はオープンキャンパス **A8** で聞いてみよう。

## A1 心理学とは？

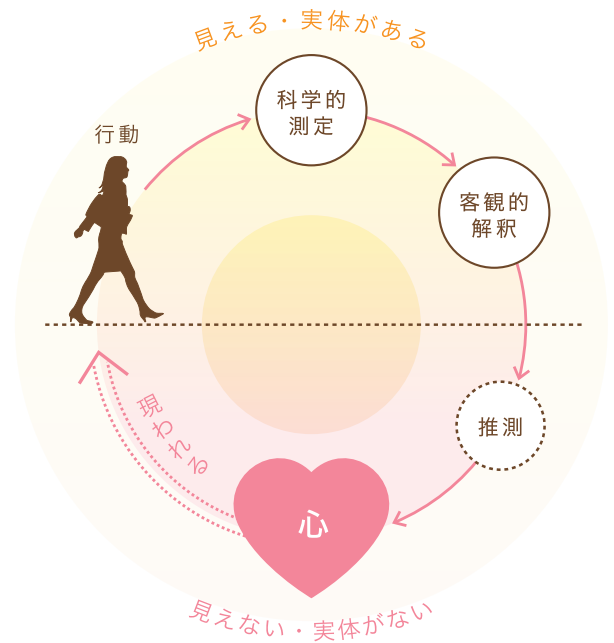
行動を媒介として心を科学する学問です。

Ⓐ 心理学者はみんなカウンセラーである。Ⓑ 心理学を勉強すれば心を読める。どちらもよくある誤解です。どこが間違っているのでしょうか？そして、本当の心理学とはどんな学問なのでしょう？

まず Ⓐ の誤解について。カウンセラーになるためには心理学の勉強をしますが、心理学の勉強をした人全員がカウンセラーになるわけではありません。むしろ、カウンセラーとは縁が薄い領域の方が圧倒的に多いくらいです。カウンセリングは心理学のほんの一領域に過ぎないのです。

では、Ⓑ はどうでしょうか。「占い師が顔を見ただけでその人が何を考えているかを当てる」ような、そんなイメージだとしたら、それはやはり誤りです。たしかに心理学は心を探りますが、その過程では、心と密接な関係にある行動を科学的に測定することが求められるのです。

つまり、心理学とは、行動を媒介として心を探る学問なのです。



[心理学では心をこんな風にとらえます]

## A2 心理行動科学科とは？

実証、実践、そして多彩。

Ⓐ でも取り上げた「心理学＝カウンセリング」というような誤解は、実は心理学の教育に携わる人たちが自ら創り出したところもあります。すなわち、臨床心理学を中心として学ぶ学科を数多く開設したことです。

宮城学院女子大学の心理行動科学科は、心理学の幅広い領域を、特に科学的手続き(＝実証的手続き)に力点を置いて学ぶ学科として開設されました。この「文科系学問でありながら実証的な学びができること」が本学科の一つの特色です。

また、学科のモットーを「心理学は、机の上だけでは学べない」としました。すなわち、座学だけでなく実践を重視する姿勢。これが二つ目の特色です。学問を大学の中だけの特別な存在として位置づけるのではなく、日常生活や社会実践と密接に関係のあるものとして意識できるようなカリキュラムが組まれています(詳しくは Ⓐ をご覧ください)。

このような実証と実践を追求する心理学系の学科は全国的にもそう多くはありません。特に、Ⓐ からわかるとおり、近隣の他大学ではなかなか学べない領域のゼミを揃えていることも特色です。

### 公認心理師カリキュラムに対応しています。

公認心理師資格は文部科学大臣及び厚生労働大臣が主務大臣となる国家資格で、2017年9月15日に施行されました。本学科は、2018年4月入学者から、公認心理師の受験資格を取得できるようにカリキュラムを整備しました。

- ・心理行動科学科の学生だけを対象に、大学在学中に履修が求められる25科目すべてを修得できます。
- ・25科目すべての単位を修得して心理行動科学科を卒業しても、それだけでは受験資格を得られません。卒業後に一定期間、実務に従事することが必要です。ただし、公認心理師受験資格に対応した大学院に進学して所定の単位を取得すれば、実務経験は免除されます。
- ・指定科目のうち、演習科目・実習科目は3年次以降に開設しますが、各年度を受講生を5名以内とします。

なお、資格や試験の詳細は「日本心理研修センター」のWebサイト(<https://www.jccpp.or.jp/Top.cgi>)をご覧ください。

## A3 教員からのメッセージ

### ■ 環境・社会心理学

森 康浩 准教授

複数の方が存在する社会的状況でどのような心理が働き、どのように行動しているのかを理解することは、社会の中を生き抜くために重要な知識となります。ゼミでは人同士のかわりの中でみられる心理的な傾向を知るだけでなく、実際の場面での対処法や社会心理学の知見の活用方法を実践的に身につけることを目指しています。卒業後も様々な場面で活かせる知識を積み上げていきましょう。

### ■ 犯罪・臨床心理学

浅野 晴哉 准教授

犯罪心理学では加害者だけではなく被害者やその他の人との関係を重要にします。ゼミでは、宮城県警察や児童相談所で働いた経験から現場に即した加害者・被害者・関係者の心理について学べます。中でも家族の喪失や被害により心に大きな衝撃を受ける犯罪被害者等への事件発生直後からの心理カウンセリングについても学べます。心理支援に関心のある方、ぜひ犯罪被害者を出さない社会の実現に向け共に検討しましょう。

### ■ 感情・教育心理学

木野 和代 教授

感情を伝え合うことは、お互いを理解し、より親しくなるために大切です。たとえそれが否定的な感情であっても。ゼミでは、悲しみ、怒り、妬み、恥、喜びなど、様々な感情をとりあげ、これらを感じる背景やその制御、あるいはこれらの感情のコミュニケーションについて学び、研究します。感情を通してよりよい人間関係を築く。そんなことを目指して、日々の自分の感情を見つめ振り返るところから一緒に始めてみませんか。



森 康浩 准教授  
MORI, Yasuhiro

浅野 晴哉 准教授  
ASANO, Haruya

木野 和代 教授  
KINO, Kazuyo

## A4 カリキュラム・授業紹介

		1年	2年	3年	4年
心理学を中心に学ぶ	4年間ずっとゼミがある！ 少人数で学ぶが「ゼミ」。 4年間ゼミのある大学は全国的にも希少です！	入門ゼミ、実践ゼミ	心理学ゼミⅠ、Ⅱ	心理学ゼミⅢ、Ⅳ	卒業研究ゼミⅠ、Ⅱ
	学ぶ領域は東北一多彩！経営・産業心理学、感情・教育心理学、パーソナリティ・健康心理学 環境・社会心理学、犯罪・臨床心理学、認知・コミュニケーション心理学、(スポーツ心理学計画中)				
	心理学の周辺領域 心理学だけじゃない！ 医学、人間工学、生理学etc.				
	心理学の基礎領域 充実した基礎固め 心理学、心理統計法、心理学実験実習etc.				
	心理学の基幹領域 ベーシックな心理学の学び 感情・人格心理学、知覚・認知心理学etc.				
			心理学の発展領域 心理学の応用領域への発展 教育・学校心理学、社会・集団・家族心理学 司法・犯罪心理学、産業・組織心理学etc.		
			公認心理師コース 心理実習、心理演習etc.		
社会で学ぶ		社会における実践活動を単位に！		ボランティア、資格(心理学検定、色彩検定、メンタルヘルスマネジメント検定)、「現場部」etc.	
身につける 社会人基礎力を	データサイエンスも学べる！ これからの時代に必須の データサイエンス力が修得できる				
	データサイエンス 入門、実習Ⅰ	データサイエンス 実習Ⅱ	社会調査法、 多変量解析		
	キャリアサポートも充実！ キャリアデザインetc.				

### ■ カリキュラムの特徴

#### ■ 基礎領域の充実

基礎領域の勉強は、難しいものでも退屈なものでもありません。基礎領域にこそ心理学の本質があり、また、多様な応用領域へと発展させる大事な土台ともなるものです。本学科では1～2年次の基礎科目を充実させることで、心理学のおもしろさ・奥深さを学び、3年次以降の応用領域への展開をはかります。特に、心理学実験実習では一般の大学の約2倍の時間を使って丁寧に指導します。

#### ■ 4年間を通じてゼミがある

左の表の一番上を見てください。ゼミが1年次から4年次まですべての学年に開講されています。1年次にはオムニバス形式ですべてのゼミを学び、2年次に2つのゼミを選択します。3年次にはさらに1つに絞って学びを深め、4年次にはそのゼミで卒業論文を完成させます。このようにすべての学年において少人数のゼミで学ぶカリキュラムが本学科の特色の一つです。

#### ■ 他大学では学べない専門領域

本学科には7つのゼミがあり、これらのゼミでは担当教員の専門領域を中心に、自分の専門を深く掘り下げていきます。その特徴は、東北地方の他大学ではなかなか学べない多彩な領域がそろっているということ。少人数の学科ならではのアットホームな雰囲気の中で知識を深めていきます。ゼミの詳細については、A3の各教員のメッセージをご覧ください。

#### ■ 実践経験を単位でサポート

学内にとどまらず、資格取得やボランティア活動など、広く実社会における活動が、心理学の学びをより幅の広いものへと変えてくれます。本学科では、これらを単位として認定する制度が設けられています。このような経験を通して得た知識を現実場面と関連づける力を獲得することで、単なる知識の獲得を超えた真の学びをサポートします。



■ 経営・産業心理学 大橋 智樹 教授

世の中で実際に起こっていることを心理学の視点から見つめてみる。それが、経営心理学のスタンスです。大学で学ぶ学問は、キャンパスの中にだけ存在する特別なものではありません。日々の生活やテレビのニュースの中、実際に動いている社会の中に学びを位置づけていく。これが私のゼミで身に付けて欲しい姿勢です。何にでも興味をもてる関心の広さと、それを追求したいという意欲があれば、有意義な4年間になります！

■ 認知・コミュニケーション心理学 瀧澤 純 准教授

認知心理学は重大な場面と結びついています。例えば、記憶研究は目撃証言の正確性に、注意研究は運転事故の防止に応用できます。このほか、認知バイアス、意思決定、ひらめき、嘘の検出、表情認知、言語理解、好み、共感覚、作業とBGMなど、多様なテーマがあります。私のゼミでは行動観察、視線や反応時間の分析、評定法などの方法論を学んだり、実際に検証したりします。見えなかった心のしくみを考えて発見するのは楽しいですよ。

■ パーソナリティ・健康心理学 友野 隆成 教授

パーソナリティ心理学は、自分や他者の性格というとても身近な対象について、さまざまな角度から検証していく学問です。ビッグファイブ、完全主義、自己愛傾向、楽観性、HSP、曖昧さ耐性など、ゼミではパーソナリティの多様な側面を学びます。自分を知り、人を知り、そしてその延長線上にある社会を知る。まさに“彼を知り己を知れば百戦殆からず”です。先行き不透明な現代社会を生き抜く力、ゼミでの学びを通して身に付けます！

大橋 智樹教授  
OHASHI, Tomoki

瀧澤 純准教授  
TAKIZAWA, Jun

友野 隆成教授  
TOMONO, Takanari

■ カリキュラムの核となる主要科目の例

心理学実践セミナー

本学科は「心理学は、机の上だけでは学べない」がモットーです。そこで、1年生のうちから、街に出てデータを集めたり、手を動かしてモノを創ったり、アクティブな活動を通して心理学の学びを見つけてもらおうという科目を設けました。1年間かけて創りあげた「何か」を「ココロサイコ20XX」と題して一般の方を対象に発表します。これまでに取り上げられたテーマは、「ディズニーの世界を科学する」「視覚イリュージョン」「エスカレーターはどう乗る!?」「義援金を寄付する心理」などです。

データサイエンス概論・データサイエンス実習II

データサイエンス概論は2年生の前期に、データサイエンス実習IIは後期に開講されています。前期は、質問紙(アンケート)や心理実験などによって得られたデータを分析するための理論を学びます。前期に学んだ知識をもとに、実際に統計解析用のソフトウェアを用いて、分析の具体的手法を身につけるための科目が心理学統計法実習です。数学が苦手な人でも大丈夫! 実際のデータを扱いながら、データ分析の考え方を体験的に学ぶことができます。

心理学特講

教員の専門領域に特化して、最先端の研究成果を踏まえた講義をおこなう科目です。2年次までに修得した心理学に関する基礎知識を前提として3年次に開講され、高度な専門性を獲得するための授業です。ゼミの所属に関係なく、どの教員の授業も受講することができますので、複数の専門性を身につける機会ともなります。

心理学実験実習

心理学の科学的な測定法を様々なテーマを通して実践し、心理学に関する知識を深めます。具体的には、実験者および実験参加者として実験に参加し、そこで得られたデータを分析・解釈し、レポートを作成します。このような実験実習は、心理学を学ぶ学科では必修科目として開講されていて、本学科でもとても大切な実証的科目です。様々な心理学の領域に触れるために豊富なテーマをとりあげています。  
※テーマの例: 皮膚電気活動、疲労測定、尺度構成法、行動観察法、対人葛藤実験、鏡映描写、心理アセスメント法 他

心理学実践研修 B

実社会における実践を単位としてサポートするための科目です。学外における活動やカリキュラム外の活動で、かつ、心理学的な関連性や考察が可能な活動を単位として認定します。学術的な講演会や講習会に参加するなど、小さな活動を積み重ねてポイントを貯め、一定のポイントが貯まったら単位に交換するというユニークな仕組みになっています。  
※心理学実践研修Aについては、16 をご覧ください。



近隣の他大学ではなかなか学べない多彩な研究領域のセミナーを展開するとともに、実践を重視。アットホームな雰囲気の中で知識を深め、客観的思考力を身につけます。

## A5 学びの質の保証

心理行動科学科では、教員が授業で評価する仕組みに加えて、学外の検定等を活用した外部評価によっても、学びの質が十分な水準に達しているかどうかを確認しています。

心理学の専門家としての能力については、日本心理学諸学会連合の心理学検定2級に合格することを条件としています(心理学実践研修Aの単位としても認定されます)。さらに、日本心理学会の認定心理士を取得することで、多くの卒業生には心理学検定1級を取得できる道も開かれています。これらの受検にかかる費用の一部は学科から補助しますので、これまでに自己負担額ゼロで合格を勝ち取る学生さんもいます。また、検定合格という目標が設定されることで、ふだんの授業での意欲が格段に高まったという意見も寄せられています。

これらのように、学んだことがしっかりと身につけているかを、学外の評価も含めて常にチェックできる仕組みを導入することによって、学びの質を保証しています。

## A6 社会で求められる力の獲得

経済産業省の調査では、1.前に踏み出す力(アクション)、2.考え抜く力(シンキング)、3.チームで働く力(チームワーク)が重視されることが分かっています。本学科のカリキュラムは、この3つの力が身につくように考えられています。まず、1年次から小グループで研究をし、広く一般に発表する心理学実践セミナーなど、「アクション力」を獲得する機会がたくさんあります。また、2年次の心理学実験実習からはじまって4年次の卒業研究まで続く実証的な学びでは、科学的データを客観的に解釈する力が求められ、「シンキング力」が身につきます。また、実証と並んで本学科の特色である実践的な学びにおいては、学内外の様々な人々とのコミュニケーションが必要となります。このような実践活動においては、自分の意志を的確に伝える表現力が求められ、この表現力は「チームワーク力」の重要な要素となります。これらの力を獲得することによって、就職活動はもちろん、実社会においてどんな資格よりも役に立ちます。

### 卒業生の主な就職・進学先

**[金融・保険業]** 日本銀行、三井住友銀行、ゆうちょ銀行、七十七銀行、仙台銀行、山形銀行、荘内銀行、福島銀行、秋田銀行、北日本銀行、仙南信用金庫、盛岡信用金庫、みずほフィナンシャルグループ、第一生命保険、住友生命保険、東京海上日動火災保険

**[卸売・小売業]** 藤崎、川徳、イオン東北、みやぎ生活協同組合、サンデー、ダイユーエイト、タカヤナギ、ホンザキ東北、鐘崎、東京インテリア家具、ツルハ、カワチ薬品、サンサタバサジャパンリミテッド、やまや、メガネの相沢、宮城日産自動車、ネットヨタ秋田

**[医療・福祉業]** 日本赤十字社、仙台厚生病院、せんだい総合健診クリニック、宮城県対がん協会、宮城県医師会、東北医科薬科大学病院、社会保険診療報酬支払基金、母子生活支援施設 仙台つばさ荘

**[建設・不動産業]** 三井住友建設、熊谷組、タマホーム、国土防災技術、パナソニックリビング北海道・東北、タゼン、エイブル、ミニミニ、平和住宅情報センター

**[製造業]** パナソニック電工、リンナイ、クリナップ、新日鐵住金、NOK仙台支社、カナデン、エフピコ、アイリスオーヤマ、コーセー、イブサ

**[サービス業]** JA(岩手江刺、みやぎ亘理、ふくしま未来)、JR東日本東北総合サービス、日本郵便、富士急ハイランド、金蛇水神社、清月記、仙台ひと・まち交流財団、一の坊、森トラスト・ホテルズ&リゾーツ

**[情報通信業]** NHKプラネット東北、福島民報社、第一エージェンシー、マクロミル

**[運輸業]** 仙台空港鉄道、全農物流、キョーソー流通システム、アーク引越センター

**[教育・学習支援業]** 東北大学、仙台白百合女子大学、宮城学院

**[公務]** 宮城県、秋田県、山形県、福島県、仙台市、塩竈市、警視庁、宮城県警察本部、陸上自衛隊、山台国税局、福島労働局

**[進学]** 東北大学大学院、東北福祉大学大学院、尚絅学院大学大学院、秋田大学大学院、福島大学大学院、福島学院大学大学院、宮城学院女子大学大学院、大阪保健医療大学 言語聴覚専攻科、仙台青葉学院短期大学 言語聴覚学科

## A7 卒業生・在学生からのメッセージ



2011年  
3月卒業  
**和田 彩さん**  
WADA, Aya  
宮城県岩手崎高校出身  
大崎市市民病院勤務  
(公認心理師・臨床心理士)

大学卒業後に大学院に進学し、現在は公認心理師として病院に勤務しています。大学入学当時から、資格を取得することを目標としていた私にとって、進学に必要な科目を網羅的に学習できる心理行動科学科のカリキュラムはとても魅力的でした。卒業して思うことですが、単に進学に有利だというだけでなく、臨床心理学に関連する分野だけを集中的に学ぶ他大学の心理学科よりも広い視野を持って臨めたように思います。大学院進学を考えている学生には、院試対策サポートがあるのもとても心強かったです。



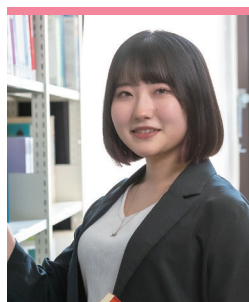
2022年  
3月卒業  
**野呂 瑞葉さん**  
NORO, Mizuha  
秋田県立能代高校出身  
(関)コスモネット勤務

高校生の時、私はどんな人生を送りたいか決められずにいました。そんな時、心理学が日常場面で活かすことができる学問だと知り、実践的な学びが特徴のこの学科を選びました。先生方の手厚いサポートが受けられたので、さまざまな経験を積むことができました。特に、1年生のときの「ココロサイコロ」での研究発表は心に残っています。一般の方に発表するのは勇気がいりましたが、よい経験になりました。このような体験の蓄積で、心理学の学びを将来に活かす道を見つけられました。



3年  
**井上 夕里杏さん**  
INOUE, Yuria  
宮城県仙台西高校出身

“心理学は机の上だけでは学べない”というモットーに惹かれ、私はこの学科に入学しました。1年次からゼミがあるため、座学による知識だけではなく、コミュニケーション能力やデータを分析する力など様々なスキルを早い段階から身につけることが出来ました。このように、受け身では学びが深まらない心理学を、学内外で多くの経験を積むことで、人間力を磨きながら楽しく学ぶことが出来る部分が、心理行動科学科の強みだと思います。私はこの学科を選んだ本当に良かったと感じています。



4年  
**福士 果音さん**  
FUKUSHI, Kanon  
青森県立弘前実業高校出身

目には見えない心の状態を行動から読み取るには、1つの側面で物事を判断しない柔軟な考え方が大切だと実感します。様々な角度から考えることで視野が広がり、見える世界も広がります。それが自分の成長を実感する部分であり、楽しさや面白さを感じる部分です。また、得られる知識や経験は生涯役に立つものだと感じています。本学科では様々な分野の心理学を幅広く学ぶことができますし、先生方を含め優しく個性豊かな人ばかりでこの学科に来て良かったと心から思っています。

## A8 イベント紹介

このリーフレットだけでは学科の学びやキャンパスの雰囲気などはなかなか感じ取れないかもしれませんが。そこで、実際に大学を訪れていただき、学内の様子や授業の内容などを体験できるイベントを企画しました。さまざまな疑問や質問にもお答えしますので、どうぞご参加ください。

### OPEN CAMPUS

知りたいことが丸ごとわかるオープンキャンパス！

学科の説明や模擬授業の体験、在学生との交流など、本学科の特徴や雰囲気を体験できる内容盛りだくさんのオープンキャンパスです。学生が実際におこなった実践研究の報告などもあり、入学後のイメージがつかめます！

2024年度 開催日

2024年 6月23日(日) 2024年 10月12日(土)  
2024年 7月21日(日) 2024年 10月13日(日)  
2024年 8月25日(日) 2025年 3月22日(土)  
2024年 9月15日(日)



詳細はHPをご確認ください。



### 学科イベント

● 大学祭企画「ココロミル」 10月12・13日(土・日)

心理学を応用した体験企画は、毎年大勢の来場者が訪れる大学祭の目玉です。オープンキャンパス等で学科のインスタグラムをフォローすると、オリジナル性格検査(MEG)とチャレンジ企画を無料で体験できます。

● 「ココロサイコロ」 11月24日(日)

仙台近くの商業施設「アエル」で、毎年11月下旬に1年生の研究発表会を開催しています。全員必修の「心理学実践ゼミ」での研究成果をポスター発表の形式で一般の方に聞いていただく機会です。メディアによる取材を受けることも多く、毎年延べ数百人の方にご来場いただいています。

● 「MG-Pスクエア」 2025年2月8日(土)

仙台中心部の「電力ビル」で毎年2月に開催する研究発表会で、1年～4年全学年の1年間の学びの成果を発表します。4年生は卒業研究について発表しますが、これが大学生としての最後の発表機会となります。お世話になった方々に大学生として過ごした4年間の集大成をご覧いただく機会にもなります。一方、1～3年生にとってはそれぞれ1年後～3年後の自分を重ね合わせて目標を立てられる機会でもあります。



実際に訪れた「現場」

青葉女子学園(女子少年院)、宇宙航空開発機構(JAXA)、新日鐵住金鹿島人材育成センター、仙台家庭裁判所、とみおかアーカイブ・ミュージアム、東京電力福島第一原子力発電所、東北少年院、東北電力女川原子力発電所、阪神・淡路大震災記念 人と防災未来センター、知山線脱線事故現場折りの杜、マリニピア松島水族館(当時)、宮城県警察科学捜査研究所、仙台地方裁判所、JAL安全啓発センター

### 社会で学ぶ活動「現場部」

心理行動科学科のモットー「心理学は、机の上だけでは学べない」を象徴する活動が現場部。心理学の学びに関わる実際の現場を訪問し、「見て、聞いて、感じて、まとめる」アクティブ・ラーニング形式の活動です。これまで、学生さんからの希望も取り入れながら、少年院や少年鑑別所、科学捜査研究所、宇宙航空開発機構(JAXA)、原子力発電所、水族館など多様な現場を訪れてきました。心理学実践研修Bの対象ですから、活きた知識を身につけながら単位にもつながる学科一押しの活動です。

## 宮城学院女子大学 学芸学部 心理行動科学科

Department of Psychological and Behavioral Science

〒981-8557 仙台市青葉区桜ヶ丘9丁目1-1 Tel/Fax:022-277-6491(学科直通 担当:青木)

心理行動科学科オフィシャルページ

<https://www.mgu.ac.jp/departments/pb/>



心理行動科学科 Instagram

[https://www.instagram.com/mgp\\_since2007/](https://www.instagram.com/mgp_since2007/)

